

# 小鳥とりどり通りみち -1番地-

Kotori-Toridori-dôri Street. #1

中迫酒菜 (リコーダー・編曲)

Nakasako Sakana (Recorder & Arr.)

1. リコーダー吹きの休日 ルロイ・アンダーソン  
Recorderist's Holiday : Leroy Anderson
- 2-3. 序章とアレグロ 中迫酒菜  
Introduzione e allegro : Nakasako Sakana
  2. 序章 Introduzione
  3. アレグロ Allegro
4. スミレの花咲く頃 フランツ・デーレ  
Wenn der weiße Flieder wieder blüht : Franz Doelle
5. 剣の舞 (バレエ「ガイーヌ」より) アラム・ハチャトゥリャン  
Sabre Dance (from Ballet "Gayane") : Aram Khachaturian
6. 嫌らしい気取り屋の3つの高雅なワルツ エリック・サティ  
Les Trois Valses Distingüées du Précieux Dégoûté : Erik Satie
  - I. 彼の容姿 Sa taille
  - II. 彼の鼻眼鏡 Son binocle
  - III. 彼の脚 Ses jambes
7. ばーちゃんのごよ 中迫酒菜  
Next to my Gramma : Nakasako Sakana
8. メヌエット / ショパンニ・ボルツォーニ  
Minuetto : Giovanni Bolzoni
9. リコーダーのための「アメリカ」 / 中迫酒菜  
"America" for Recorder Ensemble : Nakasako Sakana
10. 音楽時計のためのノクターン 2 番 / ショパン = 中迫酒菜  
Nocturne No. 2 for Musical Clock : Frédéric Chopin - Nakasako
- 11-17. 交通組曲 / 中迫酒菜  
The Traffic Suite : Nakasako Sakana
  11. 標識 The Indicators
  12. 渋滞 Caught in a traffic jam
  13. 並木道 The Avenue
  14. 灯台 The Beacon
  15. スクランブル交差点 In a Pedestrian scramble
  16. 踏切 The railroad crossing
  17. 自転車 By bicycle
18. マカロン之歌 / 中迫酒菜  
Macaron's song : Nakasako Sakana



あのリコーダー奏者・作編曲家の中迫酒菜がお送りする  
リコーダー多重録音アルバムがついに登場！  
クラシックからオリジナル曲、かわい曲から超エキサイ  
ティンッ！な曲まで、現代人のマストアイテム！

JASRAC  
R-1730919

KAGURA Music Pub.  
神楽音楽出版

装画：パン山おにぎり

KMCD-0001 [2018.12.30] KAGURA MUSIC PUB. Made in Japan

リコーダー 楽曲集

# 小鳥とりどり

←1 ばんち

# 通りみち



神楽音楽出版  
Kagura music publication

## 1. リコーダー吹きの休日

3S. T. Gb. / ルロイ・アンダーソン

おそらく皆さん運動会でお世話になったであろうこの曲、何も考えずに吹いたらウサイン・ボルト並のテンポになってしまいました。お詫び申し上げます。

## 2-3. 序章とアレグロ

S.(Sn.) A. T. B. Gb. / 中迫酒菜

アレグロの作曲日は、ノートには 2009 年 11 月 6 日と書いてあります。序章はその後に加筆した記憶が……ないんですよえ…… およそ 10 年も前の曲ですが、きれいな曲なので今回演奏しました。

序章は概ね 4 声 5 パートの単純な対位法的書法、アレグロはコードが爆速で変わっていく忙しい曲です。こちらも 4 声で、S. が Sn. に持ち替えて装飾を入れます。

## 4. スミレの花咲く頃

S. A. T. Gb. / フランツ・デーレ

原題の der Flieder はライラックです。当時の日本人にはなじみが薄かったのでスミレに変わってます。こういうタイトルの意訳、キラ伊じゃ無いんだからね！(ツン・デーレ) 海外のダンスバンド調のアレンジで演奏しました。

## 5. 剣の舞

S. 2A. T. Gb. ハチャトゥリャン

この CD のために楽譜棚をひっくり返したら、2008 年頃書いたと思われるこの楽譜が出てきました。5 パートでこの曲を演奏するなんてとんでもなく忙しいですね。

それはそうとこのハチャトゥリャン、ロシア帝国占領下

のジョージア生まれのアルメニア人という複雑な国籍の故、名前の表記がたくさんあって面白いです。

## 6. 嫌らしい気取り屋の 3 つの高雅なワルツ

2Gk. 2Sn. 2A. 2A. 2T. 2B. 2Gb. / エリック・サティ=中迫酒菜

このアルバムの装画を担当したパン山おにぎりさんのお気に入りの 1 曲。書き下ろし。

いつものごとく妙な詩とともに小節線のない五線に綴られた彼の曲を、大胆に大きめのアンサンブルにトランスクリプションしました。この曲の最高音はソプラニーノの f<sup>'''</sup>、ピアノの最高音の 4 度上です。レコーディング時に耳がつんざげるかと思いました。

## 7. ばーちゃんのよこ

2A. 2T. B. Gb. / 中迫酒菜

5 拍子のオルガンコラール風バラードです。オルガンで演奏する場合は、ヴィドールなどでよく聞くフランスロマン様式のセレスト系の音色や、ナザールやテルスやコルネなどの少し尖ったミクスチャーの音色が似合いそうです。

2010 年 8 月 8 日 - 2010 年 11 月半ばに作曲。

## 8. メヌエット

S. A. T. B. Gb. / ジョバンニ・ボルツォーニ

絶妙に知名度のないこの曲、今回はトスカニーニの演奏を参考に録音しました。

## 9. リコーダーのための「アメリカ」

S. A. T. Gb. / 中迫酒菜

トリードに演奏旅行に行った際、デトロイト発の飛行機

の中で暇で暇で仕方がなかったので書いた曲です。ニューオーリンズスタイルなのですが、地理的にも関係ありません。2010 年 3 月 30 日作曲。(現地時間)

## 10. 音楽時計のための「ノクターン No. 2」

S. A. T. Gb. / フレデリック・ショパン=中迫酒菜

西洋には決まった時間になると小型のパイプオルガンを自動演奏してくれる時計があり、そのための曲もたくさん書かれました。もしノクターンがそういう時計のために書かれたらこういう曲調になるだろうなというイメージでアレンジしました。

## 11-17. リコーダー交通組曲

中迫酒菜

大小様々な編成の組曲です。

■標識：S. A. T. Gb. の楽しい 4 重奏です。■渋滞：楽器指定無しの 4 重奏で、後半は 4' と 2 3/4' が加わります。■並木道：S. A. T. B. Gb. のゆったりとした 5 重奏。この曲は弦楽合奏とアルトリコーダー版もあります。■灯台：Sn. 2A. 2T.(または 2B.) B. Gb. の 7 重奏。旋法がころころ変わるのが特徴。■スクランブル交差点：S. A. T. B. のシンプルな 4 重奏。■踏切：Sn. S. A. 2T. 2B. の電気を使わない EDM(Early Dance Music?) です。アルト奏者は 1 人で 2 本使ってひたすら踏切に徹しています。■自転車：S. A. T. Gb. の疾走感のある 4 重奏。

2007 年から 2008 年頃に作曲。2010 年改訂。今回使った楽譜は 2014 年に出版されたものです。

## 18. マカロンのうた

Sn. 5S. 4A. 3T. Gb. (Sn. 2S. 2A. 2T. Gb.) / 中迫酒菜

自作の合奏曲をグロッソ形式風に書き直したものです。上記の編成のカッコ内がコンチェルティーノです。

2014 年 4 月に作曲。リコーダー版は 2018 年 6 月。

なかさこさかな

中迫酒菜 / Nakasako Sakana

1989 年、満を持してこの世に誕生。その後、勢いとはまることが知らず作編曲家に。現在では大小問わずオーケストラや室内楽団体への楽曲提供を始め、対位法や古楽の奏法を大々的に取り入れた楽曲制作や、奏者人口の少ない楽器のレコーディングなどで活動。作編曲・管弦楽法の自宅レッスンや Youtube などでも活動中。

お問い合わせ：info@nakasako.jp

タイトル：小鳥とりどり通りみち -1 番地- KMCD-0001

発行：神楽音楽出版

演奏・レコーディング・ミキシング・マスタリング：中迫酒菜

装画：パン山おにぎり

発行日：2018 年 12 月 30 日